

2026年9月29日
NTT西日本株式会社 四国支店

「内子町のゼロカーボンシティ実現に向けた包括連携協定」の締結について

NTT西日本株式会社 四国支店（支店長：熊崎裕亮、以下、NTT西日本）は、内子町と連携して地域脱炭素化の推進に取り組むことで、内子町の地域活性化に資することを目的に、「内子町のゼロカーボンシティ実現に向けた包括連携協定」（以下、協定）を2026年9月29日(火)に締結しました。



左から、内子町長 小野植 正久、NTT西日本 四国支店長 熊崎 裕亮（敬称略）

1. 背景・目的

内子町は、「町並み、村並み、山並みが美しい持続的に発展するまち」をめざす将来像に掲げて、まちづくりに取り組んでいます。2023年3月には、ゼロカーボンシティ宣言を行い、2050年までに町内の二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることをめざして、脱炭素社会の構築に向けた取り組みを始めています。

一方、NTT西日本は、地域の強みを活かしながら経済振興と温室効果ガス排出削減を同時にめざす自治体の取り組みを支援し、環境・経済の両面における地域課題の解決に取り組んでいます。2025年度には、内子町の環境基本計画アクションプランの策定を支援するとともに、2026年度は、内子町の公共施設への太陽光発電設備導入に向けた計画策定を行っています。

こうした背景を踏まえ、両者は、内子町のゼロカーボンシティ実現に向けて、町内中小企業の脱炭素経営の推進、再生可能エネルギー等の活用による災害に強い安心・安全なまちづくり、町民の行動変容（エコドライブ等）の推進等の取り組みを連携しながら実施するために、本協定を締結しました。

2. 協定締結日

2026年9月29日(火)

3. 協定の主な概要（重点取り組み分野）

内子町のゼロカーボンシティ実現に向けて、本協定を基に取り組む重点取り組み分野は次のとおりです。
なお、具体的な取り組み内容や実施方法については、両者で協議の上、決定します。

- (1) 内子町の地域経済を支える中小企業等の脱炭素経営に関すること
- (2) 再生可能エネルギーや ICT 技術の活用による災害に強い安心・安全なまちづくりに関すること
- (3) 町民の行動変容（エコドライブ・ごみの減量等）の可視化による脱炭素化の推進に関すること
- (4) 内子町の次代を担う子どもたちの環境教育に関すること
- (5) その他内子町の地域脱炭素化の推進に関すること

4. 今後の取り組み

両者は、本協定の締結により、今後、両者が連携して地域脱炭素化の推進に取り組むことで、内子町の地域活性化をめざします。

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。変更になる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。